

【操作方法】 必ずお読み下さい。

①このファイルは、全画面で開くように制作されています。

②[return]キーで次のページへ進みます。

[下または右矢印]キーでも進み、[上または左矢印]キーで、前のページへ戻れます。

③読書を中断・終了されたい場合、その他プリントしてお読みになりたい場合

Windows ▶ [Ctrl+□]

Macintosh ▶ [Command+□]

を入力後、操作して下さい。

再び、上記操作で全画面に戻れます。

④例えば読書を中断・終了されて、次の日に続きからお読みになりたい場合

次の日にファイル起動後、上記操作の後に、ファイル下にあるページ数(例:77/123)の頭の数字(例では77)に前回終了したページ数を入力し、[return]キーを入力して下さい。

全画面にする場合、[Ctrl+□]あるいは[Command+□]です。

⑤それでは、ごゆっくりどうぞ……



探偵さんの 報告書の切れ端

kinescope book [e-ing] 季刊版-春号

季刊誌「探偵さんの報告書の切れ端」／春号

探偵さんの
報告書の切れ端

2001-2 February

hard-boiled story...

金主を探せ! [01]

[2001-2 February]

Tantei's report mission 47

いかにも“立春”を感じさせる暖かな昨日の日曜日と裏腹に、少し肌寒さを感じる月曜日、その男は突然、オレの事務所に入って来た。仕立ての良さそうなダークグレーのスーツに同じ生地のコートを羽織り、シルクハットに手にはステッキ。

まるで英国紳士を思わせるこの男性は、いきなり応接のソファに腰を深く沈め、コートの内ポケットから出した一枚の写真を、上質そうな皺が刻まれた細い人差し指と中指で挟んでこちらに示し、開口一番、

「この女を尾けて欲しいんや」

とオレの右目に訴えた。

男の目からは、普通一般人が持つのと違う、ある種異様なひかりが感じられ、その濁った眼球は、瞼から飛び出しそうに見開き、この男の狡さ老獪さが映されている。

「アンタは？」とオレが問い返すと、

「ワシは客や。そんなこと言わないかんのかい」と低い声で切り返してきた。

探偵さんの報告書の切れ端／季刊誌春号 No.01

臨場感溢れる著者渾身の一作 絶賛販売中!!

販売価格¥300(税込)

<http://www.dex-one.com/>

禁無断転載

©dex-one.com